

スタートアップを軸としたイノベーション・エコシステムの構築

～グローバルな繋がりづくりによる拠点形成の促進～

第2回対日直接投資促進のための中長期戦略検討ワーキング・グループ

令和2年11月

内閣府 科学技術・イノベーション



スタートアップを軸としたイノベーション・エコシステム形成に向けた動き

- スタートアップは、機動性とリスクテイクでイノベーションを牽引するキープレーヤー。イノベ政策として支援を強化。
- スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略(2019.6)に基づき、スタートアップ創出の拠点都市を選定(2020.7)。
今後3年間はスタートアップの集中支援期間に → スタートアップ・エコシステム支援パッケージ策定(2020.7)
- 省庁横断的な支援プラットフォームで、スタートアップの「創出」、「育成」、「世界との繋ぎ」を加速中。

スタートアップ・エコシステム支援パッケージの概要

世界に伍するスタートアップを支える支援体制の構築

- 政府系スタートアップ支援機関の支援プラットフォーム : 産総研、農研機構、AMED、IPA、JST、NEDO、中小機構、JICA、JETROの9機関が参加。ワンストップサービス機能を強化。(事業規模の合計は 約1200億円) ※拠点都市と連携：集中支援を実施

スタートアップの「創出」

- アントレプレナーシップ*教育の推進
 - ・ 希望する学生すべてが受講できる環境を拠点都市の関連大学で整備
 - ・ 拠点都市の産学官による、起業に向けたより実践的な講座の開設
- 創業期のギャップファンド強化 等

スタートアップの「育成」

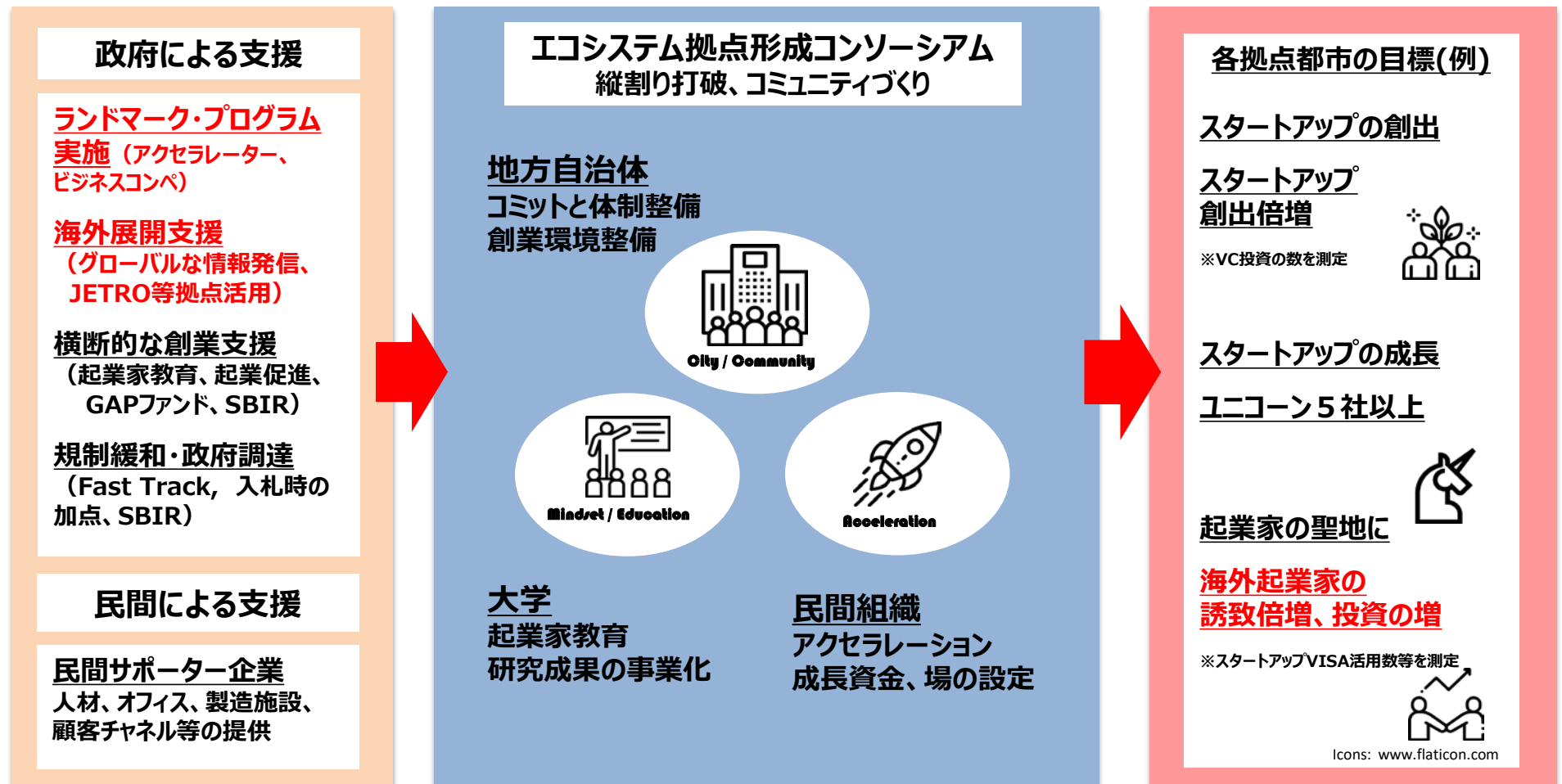
- SBIR制度改革による成長支援
 - 各省庁が連携し、研究開発の初期段階からの連続的支援と公共調達を促進
- 不公平となるような大企業との契約を是正 (ガイドライン策定) 等

世界との「繋ぎ」

- J-Startup**地域版の立ち上げ
 - 地域スタートアップの世界へのブランド化
- JETRO等による海外発信
- 拠点都市におけるアクセラレーションプログラム 等

スタートアップ・エコシステム拠点都市のスキーム

- 地方自治体、大学、民間組織でコンソーシアム（協議会等）を組成しエコシステム形成を推進。
- 東京エリア、中部エリア、関西エリア、福岡エリアをグローバル拠点都市として選定。
(札幌、仙台、広島、北九州を地域でエコシステムを形成する推進拠点都市として選定。)
- 政府、政府関係機関、民間サポーターによる集中支援。世界に伍する拠点として海外との交流を促進。



ロ スタートアップ・エコシステム拠点都市が、地域の潜在力を花開かせてグローバルに繋がること
で、世界の起業家や投資資金が集まり、持続的にイノベーション創出の力を高めていくことを期待。

【グローバル拠点都市】

スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム（東京都、川崎市、横浜市、和光市、つくば市、茨城県等）

スタートアップやVC・大企業等の支援者が圧倒的に集積する東京都心部（渋谷、六本木・虎ノ門、大手町・丸の内、日本橋）を核に、ハブ&スポークの連携で研究開発拠点を有する各都市（川崎、横浜、和光、つくば）と連結。東京大、慶応大、早稲田大など有力大学連携で研究開発成果の事業化を促進。

Central Japan Startup Ecosystem Consortium（愛知県、名古屋市、浜松市等）

日本を代表する製造業の集積とスタートアップとの繋がりでイノベーション創出を加速。モビリティ、インフラ、ヘルスケア、アグリ、光などを重点分野に協創プロジェクトを推進。名古屋大学を中心とする大学群で起業家教育・デジタル教育を強化。日本最大級のスタートアップ拠点「Station Ai（StationFに対抗）」を整備。

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム（大阪市、京都市、神戸市等）

三都市の強みを融合（大阪：大企業、資金、人材、京都：研究シーズ、製品化支援、神戸：社会実証実験・公共調達）。ヘルスケア、ものづくり、情報通信分野に重点。大阪大学、京都大学、神戸大学を中心に大学・研究機関、企業が連携。「大阪・関西万博」に向け経済界を含め京阪神一体となった支援体制を構築。

福岡スタートアップ・コンソーシアム（福岡市等）

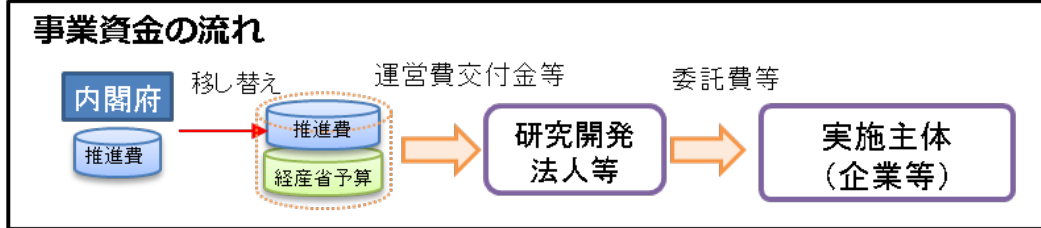
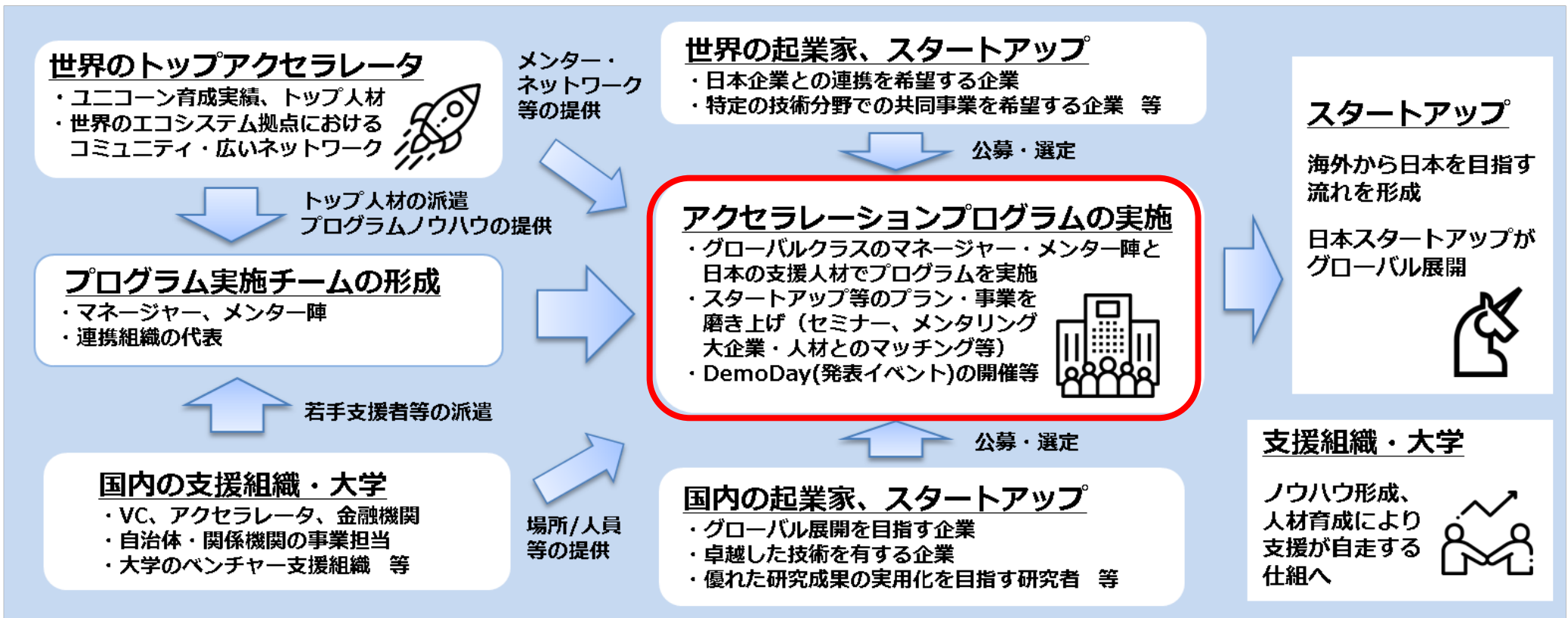
2012年「スタートアップ都市宣言」以降、一貫して官民協働による起業支援やスタートアップのコミュニティ形成を推進。九州大学「起業部」をはじめ若手の活動が活性化。独立系VCの活躍、大型スタートアップイベントの定期開催、海外との連携強化などエコシステム形成が加速中。

【推進拠点都市】

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会（札幌市等）、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会（仙台市等）、広島地域イノベーション戦略推進会議（広島県等）、北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム（北九州市等）

スタートアップ・エコシステム拠点形成支援事業（PRISMの内数 令和2年度1.5億円）

- エコシステム形成と成長促進、官民の投資を誘発するため、拠点都市支援のランドマーク・プログラムとして、アクセラレーション事業を経済産業省のJ-StartupへのPRISM予算の上乗せにより実施。
- 選定された拠点都市で海外トップアクセラレータのプログラムを実施し、世界に羽ばたくスタートアップの育成、世界のトッププレーヤーと各拠点の支援組織の繋ぎやノウハウの移転を実施する。支援する分野や開催形態は各都市と調整。（実施期間は3-4カ月程度。支援分野については、グローバルに競争するAI、IOT、ロボット、ライフサイエンス、素材、環境/エネルギーなどの技術系を想定。）



選定された拠点都市でグローバル視点のスタートアップ育成、支援人材の交流による支援ノウハウの伝達を促進。あわせて投資の実務・契約の基本・事業展開のスピード感などエコシステムの基盤となる知見や行動様式等もグローバル水準に合わせることに貢献。